

2 国テスト（全国学力・学習状況調査）小6・中3

佐伯市では、市内の小学校6年生と中学校3年生を対象とし、平成21年4月21日（火）に「全国学力・学習状況調査」を実施しました。

【実施教科】

小6…国語と算数の2教科

中3…国語と数学の2教科

【実施内容】

国語A・算数A・数学A…主として「知識」に関する問題

国語B・算数B・数学B…主として「活用」に関する問題

児童質問紙、生徒質問紙（生活習慣や学習環境等に関する学習状況調査）

【用語解説】

※A問題（主として「知識」に関する問題）

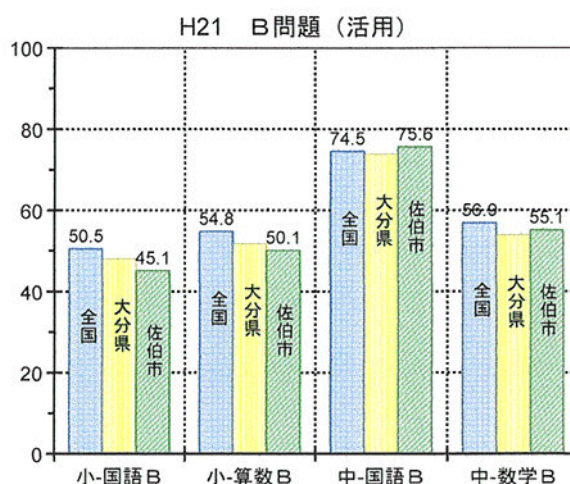
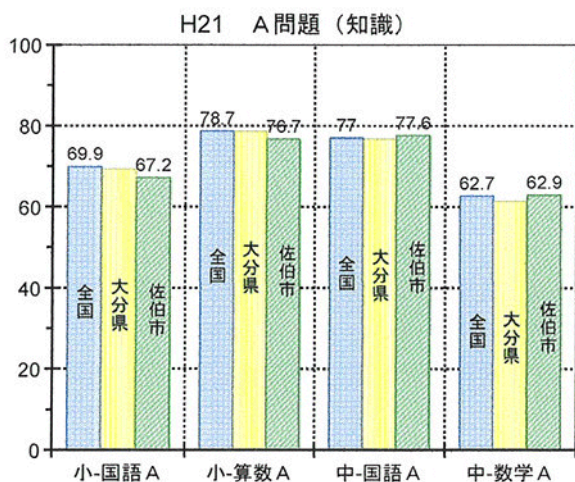
身につけておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や実生活において不可欠であり常に活用できるようになっておくことが望ましい知識・技能などを中心とした出題

※B問題（主として「活用」に関する問題）

知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力などに関わる内容を中心とした出題

【平均正答率（平均点を意味する）[%]の全体比較】

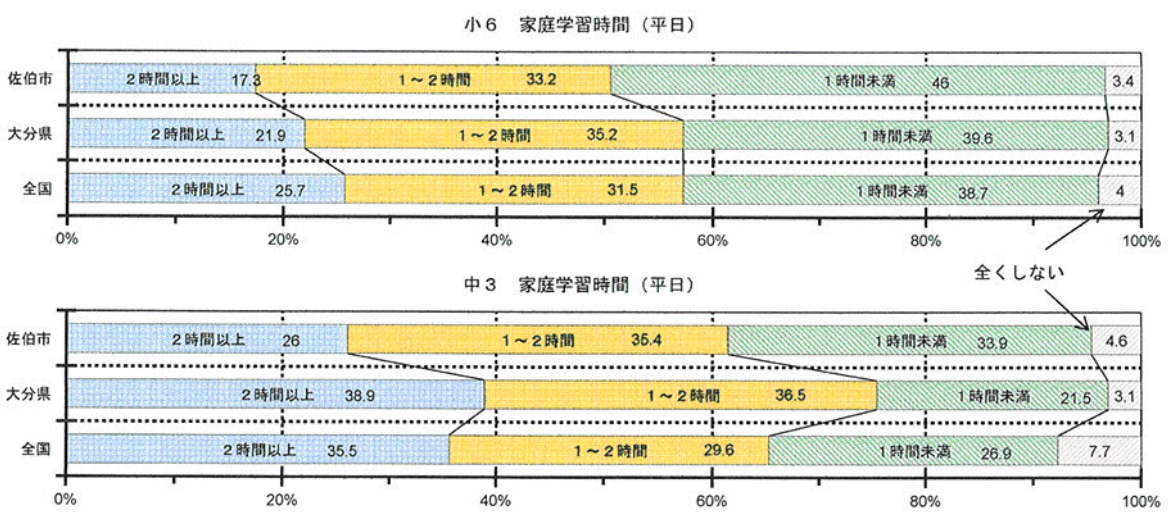
	小学校6年生			中学校3年生		
	全国	大分県	佐伯市	全国	大分県	佐伯市
国語A	69.9	69.4	67.2	77.0	76.8	77.6
国語B	50.5	48.1	45.1	74.5	73.9	75.6
算数・数学A	78.7	78.7	76.7	62.7	61.4	62.9
算数・数学B	54.8	51.8	50.1	56.9	53.9	55.1



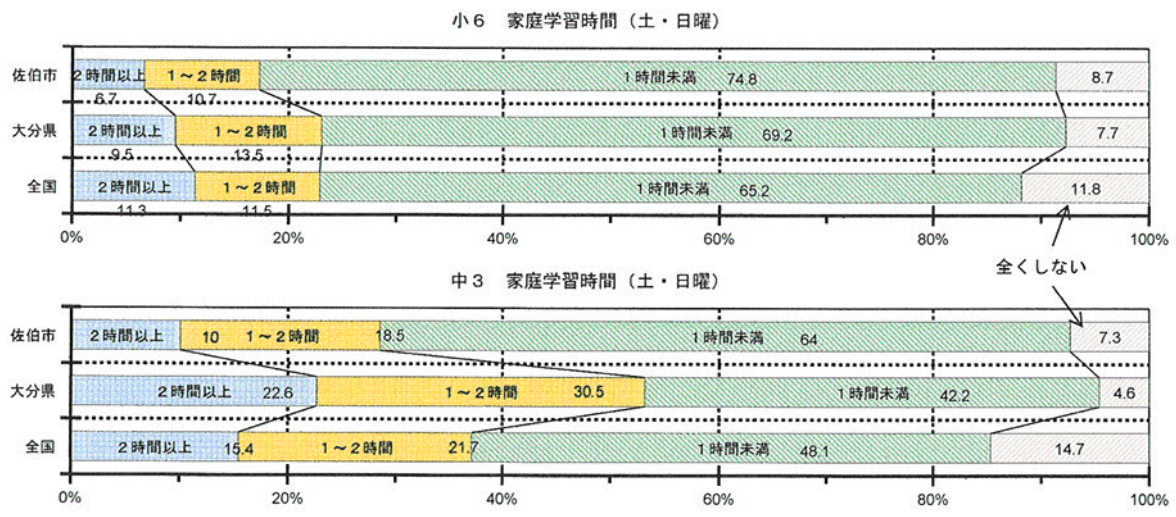
○A問題では、小学校の国語・算数において国・県平均に比べ2ポイント程度下回っており、中学校の国語・算数では国・県平均に比べ上回る結果となっています。
 ○B問題では、中学校の国語で国・県平均を上回るものの、小学校の国語が国平均に比べ5.4ポイント、小学校の算数が国平均に比べ4.7ポイント下回る結果となっています。
 ○特に小学校6年生は、佐伯市評価規準診断テストの結果を見ても、昨年度(5年生時)も今年度も他年度の同学年の結果と比べ低く、本テスト結果にもその傾向が表れている。

【学習状況調査（児童生徒質問紙の回答）の結果】（一部抜粋）

○学校の授業時間以外に、普段（月～金曜日）、1日あたりどれくらいの時間、勉強をしますか。



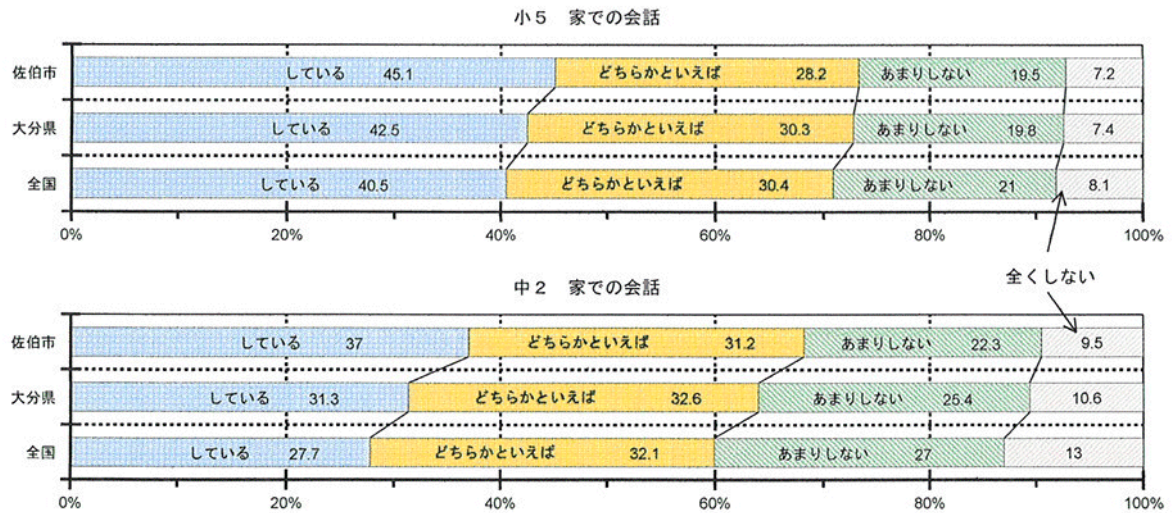
○土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日あたりどれくらいの時間、勉強をしますか。



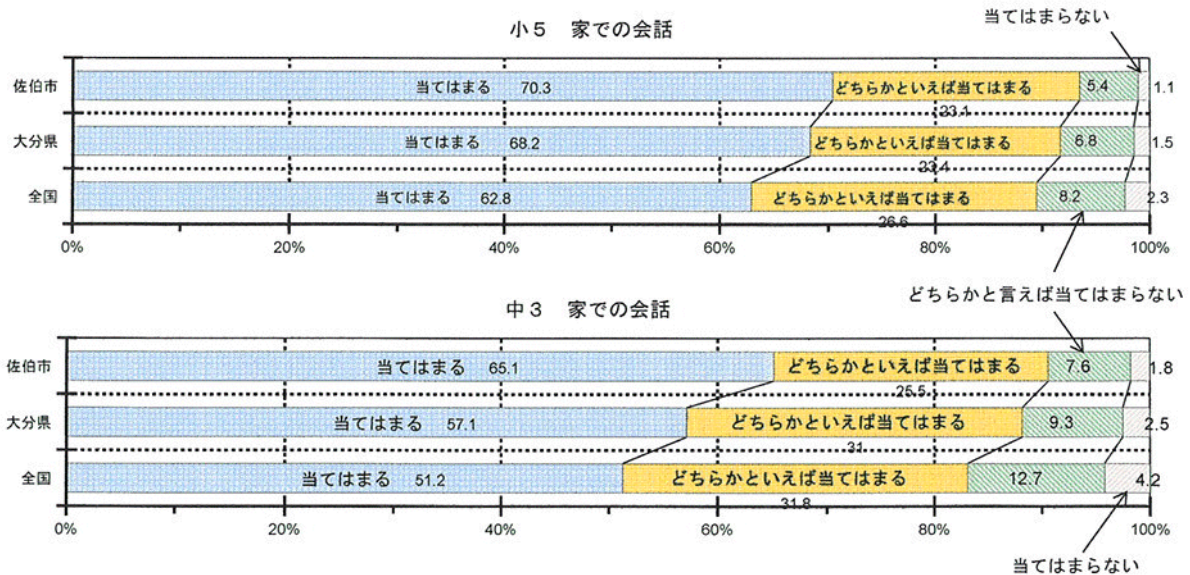
○小学校6年生の家庭学習時間は平日・休日とも、全国・県平均に比べ1時間以上の学習時間の割合が低い状況にあり、特に2時間以上の学習時間の割合が全国平均と比べ8.4ポイント（平日）低く、依然として家庭での学習量や学習習慣に課題があることがうかがえます。

○中学校3年生の家庭学習時間も平日・休日とも、全国・県平均に比べ1時間以上の学習時間の割合が低い状況にあり、特に2時間以上の学習時間の割合は県平均と比べ12.9ポイント(平日)、休日でも12.6ポイント低い結果であり、家庭での学習量や学習習慣に課題があることがうかがえます。

○家の人と学校での出来事について話をしていますか



○近所の人に出会ったときは、あいさつをしていますか



○上記の2つの問いとも、小学校6年生と中学校3年生の70%前後の児童生徒が家庭での会話について肯定的な回答をしており、全国・県平均に比べ高い数値となっている。特に中学校3年生では、全国とのポイント差も大きく、家庭や地域と深く結びついていることがうかがえる。